



平和祈念 コンサート

終戦から70年

～平和を祈り、未来へ語り継ぐ～

2015年8月16日(日)

開演 13:30 (開場 12:30)

東京芸術劇場 コンサートホール

スペシャルゲスト：加藤 登紀子

指揮：志村 健一

管弦楽：東京室内管弦楽団 他 プロ・アマ音楽家有志

● プログラム

バーバー：弦楽のためのアダージョ

久石 譲：交響組曲「紅の豚」より

ベートーヴェン：交響曲第五番八短調「運命」より第四楽章

山本加津彦：広島 愛の川

E. ピアフ：愛の讃歌

R. パウルス：百万本のバラ ほか

*開演前に、参加団体によるプレコンサートが 12:45 よりございます。

● 料金

S席 3,200円 A席 2,800円 B席 2,300円 F席 1,600円

*ご予約・ご購入後のキャンセル・変更は致しかねますのでご了承ください。

*4歳以下のお子様はご入場いただけません。

● チケット取扱い

ローソンチケット

Lコード：36649

☎0570-000-407

東京室内管弦楽団チケットセンター ☎03-6459-0512

(営業時間 10:00～18:00、土日祝休み)

東京芸術劇場チケットボックス

(営業時間 10:00～19:00、休館日を除く)

☎0570-010-296



広島・長崎に原子爆弾が投下され、多くの尊い命を失った第二次世界大戦、その終戦から今年で70年が経ちます。

世界で唯一原爆を投下された国だからこそ語ることでできる原爆被害の実相、戦争を知る方の貴重なお話を聴き、被爆ピアノ、室内オケによるコンサートを通じ、戦争を実体験として語る人の減っている現代で、戦争の悲惨さを知らない世代に、同じ過ちを繰り返さないよう、また戦争による悲しみをこれ以上上げぬよう、いつまでも続く平和な世界を確立しようと思い、節目となる今年から実施。

多くの世代と共感・共有することを目的に、プロだけでなく一般からも出演者を募り、オーケストラと合唱などによる、合同演奏会です。

この公演は政治的活動への参加、意見の表明等ではございません。



photo: Yutaka Nakamura



スペシャルゲスト：加藤 登紀子 (Tokiko Kato)

1965年東大在学中に第2回日本アマチュアシャンソンコンクールに優勝し歌手デビュー。「ひとり寝の子守唄」「百万本のバラ」「さくらんぼの実る頃」などヒット曲がある。歌手活動は年間を通して国内外で行っており、N.Y. カーネギーホールで2度のコンサートを成功させたのに続き、'92年にパリのラ・シガール劇場でのコンサートが認められ、フランス政府より文化勲章「シュバリエ」が贈られた。FUJI ROCK FESTIVAL などにも積極的に参加し、ジャンル、年代を超えた歌手活動で若年層からのリスペクトを得ている。東日本大震災後には被災地を度々訪れ復興支援コンサート活動も行っている。2009年よりTwitterを始め、登紀子のつぶやきが瞬時に伝播されるようになり、6万人以上のフォロワーがいる。女優として『居酒屋兆治』(1983年)で高倉健の妻として出演。宮崎駿監督のアニメ映画『紅の豚』(1992年)では声優としての魅力も発揮した。2000年から2012年まで国連環境計画(UNEP)親善大使としてアジアオセアニア諸国を訪れ、地球環境破壊の現状をアピールするとともに環境改良、保全のために現地で活動する団体との交流を図った。2002年に他界した夫藤本敏夫の遺した千葉県「鴨川自然王国」を受継ぎ、次女で歌手であるYaeとともに循環型農業の普及に尽力している。WWFジャパン顧問でもある。最近のCDリリースは、オリジナルミニアルバム「愛を耕すものたちよ」、4枚組ベストアルバム「加藤登紀子半世紀 BEST 終わりになき歌」など。また、デビューからの貴重なライブ映像を収録した50周年記念DVD「加藤登紀子の半世紀 その胸の火を絶やさず」がある。

<http://www.tokiko.com>



指揮：志村 健一 (Kenichi Shimura)

神奈川県出身。指揮法を秋山和慶、増井信貴、A. ポリヤニチコ、V. シナイスキー、E. ニコトラ、J. ピアハンスの各氏に師事。

これまでサンクトペテルブルグ交響楽団、チェコ国立ブルノフィルハーモニー管弦楽団、ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団、エルミターージュ劇場オーケストラ、サンクトペテルブルグ・アカデミック交響楽団、サンクトペテルブルグ州立交響楽団、ネフスキー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、日本センチュリー交響楽団、東京室内管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、愛知室内オーケストラ、他と共演。

客演した主な音楽祭・芸術祭は、ロシア「日露修好150年記念・日本の春フェスティバル」(2006、2007年度)、ブルガリア「ソフィア芸術祭」(2009年度)、ロシア「対ドイツ戦勝記念日祝賀行事記念演奏会」(2010年度)。2014年、2015年には、自身がプロデューサーとして手掛けている「GAME SYMPHONY JAPAN」が日本国内のみならずロシアでも公演を行い絶賛される。

日本から世界に発信する文化・芸術として、映画やアニメーション、ゲーム等の劇伴音楽のオーケストラコンサートを数多く手掛け、オーケストラの可能性を様々なアプローチで提唱。

今最も注目を集めている指揮者のひとりだ。

2015年4月より、東京室内管弦楽団ミュージックパートナー。

管弦楽：東京室内管弦楽団 (TOKYO Chamber Orchestra)

1928年創立。80年に及ぶ伝統と多くの実績をもつ代表的な管弦楽団です。1954年より、故いわくばささを代表・音楽監督指揮者となり、「求められる演奏活動」を掲げクラシックはもとより、独自の編曲による映画音楽、タンゴ・ポップス等を中心とした「ポップスコンサート」など、いち早くとり入れたオーケストラです。

1964年より全国の学校を対象に「オーケストラ鑑賞教室」を展開。特に、教育演奏活動においては、テレビ放送開始初期よりNHK・TV学校向け番組、FM他で活躍。

また、全国の教育委員会主催の音楽鑑賞教室、学校訪問、地方巡回や、小・中・高個々の学校主催による音楽鑑賞教室・芸術鑑賞会等、教育演奏活動のパイオニアとして教育界で現在も高い評価を得ております。1968年には日・琉・米親善文化使節として、民間のオーケストラとしては戦後初の日・琉・米公演を行い、1975年には日・比親善公演を行うなど活動は多岐にわたっており、自主公演に於いては、紀尾井ホール、さくらホール(渋谷区文化総合センター大和田)をはじめとする都内主要ホールにて定期的に行うなど、「求められる演奏活動」の理念に基づき、既成の枠にとられないプログラミングと温かく伝統に彩られた音色は新たに幅広いファン層を広げています。

東京室内管弦楽団公式HP / <http://www.tco.or.jp/>

● 参加団体

- 国本女子中学高等学校 吹奏楽部 (東京都)
- 神奈川ウインドオーケストラ (神奈川県)
- 千葉県松戸市立第六中学校 管弦楽部 (千葉県)
- 社会福祉法人 みぬま福祉会 (埼玉県)

- 学校法人みのり幼稚園 (みのり児童クラブ・茨城県)
- 社会福祉法人わかば保育園 (わかば学童クラブ・茨城県)
- 平和祈念オーケストラ (関東全域から一般公募)

東京芸術劇場 コンサートホール

会場までのアクセス

住所：東京都豊島区西池袋 1-8-1

電話番号：03-6914-0019

営業時間：7:00 ~ 24:00 (入場は 23:30 まで)

駐車料金：30分毎 300円

当日最大料金：2,400円

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。

駅地下通路2b出口と直結しています。

※お車・駐車もご利用頂けます。

※地下連絡通路で、池袋駅に直結する「公共有料駐車場」です。

